

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和5年7月28日 (金)16時～17時	場所	大多目的室	出席 状況	評議員3名・学校側14名
第2回	日時	令和5年12月25日 (月)16時～17時	場所	会議室	出席 状況	評議員2名・学校側16名
第3回	日時	令和6年3月21日 (木)16時～17時	場所	会議室	出席 状況	評議員2名・学校側15名

2 学校評議員に求めた事項

学校評議員会において、下記の項目について報告を行い、ご意見、ご助言をいただいた。

【第1回】①委嘱状交付 ②学校長あいさつ・今年度経営方針について ③R4学校評価から ④高・中の取組
【第2回】①SSHの取組 ②近況報告 ③進路指導・生徒指導・各学年の取組
【第3回】①R5年度学校評価について(まとめ) ②各部・各学年からの報告

3 学校評議員の意見

【第1回】○新しい入試制度への取組状況について。どのように対応しているか。○希望制の早朝講座の受講状況など。学力不振が懸念されるのではないかと。○SSHに関連して、女子生徒の理系への進学率アップについて。女子生徒専用枠など新しい制度等も利用してほしい。
【第2回】○ポストコロナで様々な大会が再開され、生徒たちの活動の幅も広がり、実績を残している。○保護者からの講座などの要望について ○生徒たちの公民館などを利用した活動について情報共有していただいた。
【第3回】○SSHの第3期申請が通ったということでもまた新たな流れになる。これまでとは違う課題にも直面するかもしれないが、外部人材を活用しながら対応してほしい。○進学実績を維持するために必要な努力をこれからも続けていってほしい。

4 学校運営に反映した事項

○入試制度改革について、保護者への学習会を実施した。(高2P主催で進路学習会を実施) ○早朝講座料、希望模試代金などをコンビニ払いができるようにし、生徒、職員の負担を軽減した。○理系女子学生増加のためのイベント等の周知を含め、進路情報の周知を図った。○生徒の様々な活動を支援する職員体制を作ることができた。○SSH第3期申請にあたり外部からの情報や意見を取り入れ、無事第3期指定につながった。

5 課題その他

○SSHの探究活動を中心に、6年間を見通した教育計画を作成した。次年度以降は学校全体として中高一貫教育の更なる充実を目指し、各教科等の中高連携を図る。○学校ウェブページ、コミュニケーションアプリ(スクリレ)を活用し保護者・地域との連携を深める工夫を行う。○「指導と評価の一体化」で観点別学習状況の評価の更なる充実と授業改善を進める。○学校施設の点検等を確実にを行い、安全・安心の学校生活を継続する。